



おもとくにみつ
大本邦光議員

高齢運転者対策の推進に伴う支援を



高齢者や身体障がい者の在宅における自立生活の支援を

議員 高齢者の多様なニーズに対応した住環境整備に関する市独自の取り組みについてたずねる。

議員 改正道路交通法により75歳以上のドライバーの免許更新が大きく変わり、認知機能チェックがより強化される。運転を断念することを余儀なくされる高齢者の心のケアをたずねる。

市長 高齢者に対して緊急通報装置による連絡体制の整備と手押し車等の日常生活用具購入の一部補助を行っている。

政策部長 健康寿命にも影響してくると考えられ、本人はもちろん家族に対しても制度の説明と周囲のケアが必要であるとの理解を進めることができ大事だと思っている。

議員 高齢者や身体障がい者で寝具類の衛生管理が困難な人に対する在宅の自立生活支援の取り組みの一環として寝具類乾燥消毒サービスはどうか。

市長 第7期の高齢者福祉推進計画策定にあたり実施する調査項目に盛りこみ、ニーズを把握し、高齢者が安心安全に地域で生活できるよう、既存の高齢者福祉事業を含めて計画策定の中でも検討する。

議員 免許返納等による、マイカーにかかる移動手段の確保についてたずねる。

市長 交通手段を持たない高齢者に対し、買い物や通院などの外出支援策として新たにタクシー利用の補助制度を計画している。



いぎ まもる 井木 守議員

公契約条例の制定を



市長 いい条例だと思うので、他の市の状況を把握しながら積極的に考えていただきたい。

部落差別解消法成立の笠岡市行政への影響は

議員 「部落差別の解消の推進に関する法律」が成立したが、笠岡市の人権行政に変更はないか。

市長 条例制定で市独自に最低賃金を上回る賃金を定めることには、さまざまな課題があると認識する。笠岡市も条例を制定すべきでは。

議員 本条例は、契約の内容を通じ間接的に労働者の賃金や労働条件の向上を目指すもので、最低賃金法などとは考え方が異なる。先进单位では、経営者、労働者、学識経験者などをまじえた審議会をつくり運用している。参考にしあげてください。

市長 同和問題は子ども、高齢者、障がい者などと同じ人権施策の一 分野と捉えて施策を推進している。今後もこの方針を継続する。

議員 参議院は、三点の附帯決議をしていて。過去の運動団体の行き過ぎた言動などに対する対策を含め、総合的に施策を実施する事政が取り組まれるよう要望する。